

【人権教育参観日～いのちのコンサート 生まれてきてくれてありがとう～】

11月25日(土)は大月小学校の人権教育参観日でした。5時間目は、『1年：ちいちゃんとブルくん』『2年：かみさまからのおくりもの』『3年：目の不自由な人の気持ちについて考えよう』『4年：わたし、あなた、そしてみんな』『5年：魚の世界』『6年：SNSと人権』という内容で人権の授業を行いました。6時間目は、人権コンサートで、シンガーソングライターのmonさんに来ていただき、いのちのコンサート～生まれてきてくれてありがとう～という内容でお話や歌を聴かせてくれました。自分の体験から生まれた歌詞や曲は、子どもも大人にも心に響きました。

【人権集会で発表してくれました！】

自分の行動と言葉に責任を持つ

6年 鍋島 文乃

みなさんは、日頃からあいさつをしていますか。私は、社会を明るくするためには、あいさつをすること、返すことが大切だと思います。なぜなら、ささいな事でもコミュニケーションがとれて、一日を明るく楽しくすることができるからです。

私は、6年生になるまで、人と関わることが少し怖くて、あいさつすることが少なく、一部の人としか話すことができませんでした。今まで、あいさつができなかった理由は、周りの人もあいさつをしてなかったの、自分だけあいさつするのがはずかしくなったり、あいさつをしたとしても、返してくれない人が多く、見捨てられた気分になってしまったりしたからです。一日の始めや人とすれちがった時、「おはよう！」や「こんにちは。」が言えないと、とてもモヤモヤします。でも、今はちがいます。6年生になって、担任の先生が変わると、低学年にあいさつするようにと言われました。もちろん人見知りな私は、その活動を聞いた時、(私にできるかな・・・)と不安になりました。

次の日、私は下級生の教室の前を通りかかりました。あいさつをするためです。(あいさつしよう!)と何度も自分に言い聞かせたのですが、きんちょうして、今すぐその場から逃げたくなりました。20秒ほど悩んだ末、私の心の何かが決意しました。そして、教室をすれちがう時、「おはようございます。」と少し声は小さかったけど、あいさつすることができました。すると、1年生は、「おはようございます！」と元気に返してくれました。(あ、返してくれた・・・!!)と思い、モヤモヤした気分からスッキリとした気分になりました。その日から、私は教室を通りかかる時、入る時に、あいさつをするようになりました。

最近では、近所のおばさんやおじさんにも「おはようございます。」「ただいま。」などと、自分から元氣よくあいさつができるようになりました。

私が自分からあいさつができるようになったのは、自分自身の気持ちの強さもあると思うけど、いちばんは、返してくれる人がいたからだと思います。一日のスタートが、だらしなかったら、きっとその一日が終わるまで、だらだらとしていると思います。でも「おはよう。」「おはよう。」という自分と相手のこのやりとりだけで、きっと、すがすがしい気持ちになり、一日の良いスタートを切ることができると思います。

私のクラスには、いつも「おはよう！」と元氣にあいさつをしてくれる女の子がいます。私は何気なく「おはよう。」と返していますが、今考えてみると、私って友達に大切にされているんだと感じます。みなさんもきっと何気なくあいさつをされたら、返していると思います。でも、それを深く考えると、友達に大切にされている証拠だと思います。

この経験から私は、一人ひとりが自主的にあいさつをしたり、あいさつをされたら必ず返すことが社会を明るくするために大切だと思います。「あいさつ」という、ほんのわずかな関わりでも、自分も、そし

て相手もすがすがしい気持ちになれると思います。

私も自分の経験から、これからも積極的にあいさつをしようと改めて思うことができました。あいさつを通して、少しでも社会が明るくなってほしいです。



道徳のひろば⑤

道徳的価値 B (人との関わりに関すること)・・・礼儀

3

**時と場に
応じた言葉づかい
や態度**

B 人との関わりに関すること

礼儀 『礼儀』という形で、大切にすること、心を通わせ合う。

人は、

礼儀は、

真心の表れだ。

あなたは、

相手への真心を

礼儀で伝えていきますか。

あいさつ

「おはようございます」
「行ってきます」
「こんちは」
「さようなら」

動作

相手の話を最後まで聞く
食事のマナーを守る
順番を守る
相手の目を見て
あいさつをする

言葉づかい

電話の受け答え
大人の人への話し方

礼儀は、心と心を通い合わせる「かけはし」です。

高知の道徳 P42

◆道徳科は、A・B・C・Dの4つの内容があります。

- A：主として自分自身に関すること
「善悪の判断、自律、自由と責任」「正直、誠実」「節度、節制」「個性の伸長」「希望と勇気、努力と強い意志」「真理の追究」
- B：主として人との関わりに関すること
「親切、思いやり」「感謝」「礼儀」「友情、信頼」「相互理解、寛容」
- C：主として集団や社会の関わりに関すること
「規則の尊重」「公正、公平、社会正義」「勤労、公共の精神」「家族愛、家庭生活の充実」「よりよい学校生活、集団生活の充実」「伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度」「国際理解、国際親善」
- D：主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること
「生命の尊さ」「自然愛護」「感動、畏敬の念」「よりよく生きる喜び」

<人権集会各学年の人権目標>

学年	人権目標
1年	友だちにやさしくこまっていたらたすけよう。
2年	友だちにわる口を言わない。ルールをまもる。
3年	仲間はすれをなくそう。
4年	毎日楽しくけんかをせずに笑顔ですごそう。
5年	笑顔いっぱい学校にしよう。
6年	自分の行動と言葉に責任を持つ

<人権作文コンテスト高知県大会 入賞者>

賞	学年	氏名	作品名
入選	6	山田 聖來	個性を認めて

人権週間にちなみ、本校でも人権ワッペンをつけ『命の尊さ大切さを考え、一人ひとりかけがえのない存在であることを実感し、お互いの人権を尊重し合う態度を育てる』というねらいで人権朝会を行いました。学級代表者による人権目標の発表と6年生の鍋島文乃さんが人権作文の発表をしました。

